



KYORIN UNIVERSITY
STUDENT PR STAFF
MITAI×INOKASHIRA

ソーシャルメディア・ポリシー（内部向け）

杏林大学学生広報スタッフ MITAI×INOKASHIRA（以下「当団体」という）が運営するソーシャルメディアアカウントの運営について、以下のソーシャルメディア・ポリシー（以下「本ポリシー」という）を定めます。また、杏林大学が定めた「ソーシャルメディアの利用について(<https://www.kyorin-u.ac.jp/univ/outline/torikumi/sns/>)」についても合わせて遵守するものとします。

第1条（目的）

本ポリシーは、当団体が、インターネット上のソーシャルネットワーキングサービス（以下「SNS等」という）を利用し、大学や団体の広報を行うにあたって、団体の情報発信における自由の範囲を逸脱し、当団体、および杏林大学（個人を含む。以下同じ。）の信用の低下、その他当団体の学生を含め第三者の権利を侵害する情報を発信することを禁止し、団体並びに大学の責任において、当団体学生が SNS 等を適切に利用することを目的とするものです。

第2条（定義）

本ポリシーでいうソーシャルメディアとは、当団体の運営する Instagram (@mitai_inokashira)、TikTok(<https://www.tiktok.com/@kyorinmitaiinokashira>)、公式ホームページ(<https://kyorin-mitaiinokashira.cfbx.jp/>)を差します。

第3条（本ポリシーの適用範囲）

本ポリシーは、当団体に所属し、SNS等の運営、更新に関わる全ての学生に適用されるものとします。

第4条（大学広報としての目的）

当団体が運営する SNS 等は、高校生へ向けた更なる大学、団体広報の目的において使用します。当団体の学生は、高校生にとって有益なコンテンツを提供するため、その内容の企画・立案に努めます。

第5条（SNS 等利用にあたっての心構え・理解）

当団体の学生は、SNS 等を利用する場合、以下記載したとおりの SNS 等の特徴をよく理解した上、当団体や大学の責任であることを忘れず、適切に利用するようにしてください。なお、SNS 等に関する注意点は下記記載の項目に限るものではございませんので、学生自身においてもよく考えて利用してください。

1. SNS 等は、情報発信が容易にかつ迅速にできるため、その利便性が高く、生活において重要な役割を担っていますが、反面、不適切な情報発信を安易に行ってしまう可能性があり、また即座にインターネットを通じて全世界に公開されてしまうため後戻りができず、取り返しのつかない事態になる可能性があることを十分に認識・理解して利用してください。
2. SNS 等での情報発信は、インターネットを通じたものであるため、不特定多数の利用者が閲覧することができ、容易に情報が拡散してしまうことを十分に認識・理解して利用してください。
3. SNS 等での情報発信により、自分自身に対する誹謗中傷がなされうる可能性や、何もせずとも誹謗中傷の的になってしまうこともあることを十分に認識・理解して利用してください。
4. SNS 等での情報発信で、個人的な見解として当団体や杏林大学の情報を発信したとしても、当団体の学生であることが SNS 等を通じて把握されれば、当団体、杏林大学の見解と誤認される可能性があり、当団体、並びに杏林大学への悪影響が生じかねませんので、情報発信の内容に関しては十分に気を付け、安易な情報発信はしないでください。

第6条（コンプライアンスチェック）

当団体が運営する SNS 等については、コンテンツを公開する前に運営陣によるダブルチェックを行うものとします。2人のチェックを経て、投稿が承認されます。チェックを担当する運営陣については、大学広報団体としての責任を持ち、最大限のコンプライアンスチェックに努めてください。チェックについては以下の項目を確認するものとします。

- ① ネガティブワードが含まれていないか(個人的な愚痴、授業がつまらない。まずい、進学するべきではない等)
- ② 個人、他人を特定できる情報が掲載されていないか(本名、学籍番号、家の住所など)
- ③ 個人を誹謗中傷する文言、また特定の組織等を卑下する表現が含まれていないか
- ④ 宗教、政治など思想が分かれることが記載されていないか
- ⑤ 奨学金や、入学プロセスなど、情報が確立しておらず入学センターに本来問い合わせなければならないこと

上記項目については予告なく変更される場合があります。また、その他事項については運営陣へ問い合わせてください。

第7条（報告と問題対応）

当団体の学生が、万が一、本ポリシーに違反すると思われる情報の発信を発見した場合には、運営陣に報告するものとします。また、当団体が運営する SNS 等にて問題が発生し、杏林大学及び第三者に影響を及ぼす可能性が生じた場合には、顧問、必要に応じて入学センター、学生支援センターに報告のうえ、運営陣を交え対応を相談するものとします。

なお、運営陣は、報告者に関する情報を正当な理由なく公開しないことを約束します。

以上